

# まちの としょかんからのお知らせ

2018.4月 No1



## ～こどもの読書週間～ おすすめの本

口伝で伝わってきた昔話には、繰り返しのリズムやストーリーなど、聞く人の心に残る「力」があります。小さいお子様への読み聞かせにおすすめの、短いお話をご紹介します。

	タイトル	作者	発行所	請求記号
1	ふくろうのそめものや	松谷 みよ子／文 和歌山 静子／絵	童心社	E マ
2	にんじんさんがあかいわけ	松谷 みよ子／文 ひらやま えいそう／絵	童心社	E マ
3	きつねとためきのぼけくらべ	松谷 みよ子／文 ひらやま えいそう／絵	童心社	E マ
4	むかでのいしゃむかえ	飯野 和好／作	福音館書店	E イ
5	たからげた	仲倉 眉子／再話 梶山 俊夫／絵	福音館書店	E カ

こちらもおすすめ!

### ～わらべうたの魅力～

昔ばなしと同じように、口伝で親から子へと伝わってきた「わらべうた」。なので、地域や世代によってリズムや歌詞が違うことも。型にはまらず、お子さんと一緒にオリジナル版を作っても楽しいですね。手遊びとセットになっている歌もあります。

### 「さよならさんかく またきてしかく」

松谷 みよこ／文  
上野 紀子／絵  
偕成社 (Eマ)

わらべ歌に絵をつけた小さな絵本。連想ゲームのように続く歌詞の最後には、意外な展開が…!?



### 「手あそびわらべうた」

梅谷 美子／著  
かがわ出版 (376 ウ)

こども園などでも大人気の「手遊び」。道具がなくても、楽しく歌と動作で遊べます。この本は、昔から伝わるもの他に、新しい「アンパンマン」などの手遊びも入っています。

